

1・2年生の皆さんは将来の進路について具体化してきている頃でしょう。今回は、現在の3年生の進路状況と昨年度の卒業生の後輩へのアドバイスをご紹介します。

1. 現在の3年生の進路状況（12月2日現在）

- ・就職希望者 : 55名の生徒が内定をもらいました。
- ・公務員志望 : 9月に1次試験を終え、10月に2次試験がありました。4人の生徒の内定が決まっています。
- ・進学希望者 : 総合型選抜や推薦型選抜によって合格が決まっている生徒は国公立大学5名、私立大学25名、短期大学6名、専門学校33名です。
また、一般入試を控える生徒は日々進学講習を行っています。

2. 先輩からのアドバイス

1, 2学年の生徒の中で進路決定に向けてどのように努力すればよいのかわからない人もいます。去年の卒業生が後輩に向けてアドバイスを残しているので一部抜粋して紹介します。

- ・「準備は早い方がいい」です。2年生の2月から準備し始めて、なんとか就職することができましたが、何事もギリギリで、時間的余裕はありませんでした。準備万全で挑んでも私のように不合格になることもあります。貴重な高校生活をなんとなく過ごすのではなく、卒業後の45年間の職業人生を見据えて、そして自分の理想のために早く準備を始めてください。（電気科 県外就職）
- ・これから受験をする後輩に伝えたいことは、勉強には部活動を引退する前から本気で取り組むこと。他人と自分を比べないこと。合格が早めに決まっても、まだ決まっていない人のための最低限の配慮をすること。そして、分からないことがあったときは、先生に頼ってみてください。（普通科 国公立大学）

※他にもいろいろなアドバイスがありました。全文を読みたい方、あるいは他の先輩がどのように進路実現したのかは、春に配布した『進路の手引き』の「合格体験記」に掲載しています。

努力は目標がはっきりしていないとできないものです。1年生は進路の方向性を定めるために情報収集を、また、2年生は、自分の目標に向かって少しでも早くスタートが切れるようにしましょう。情報収集している内にやりたいこととのギャップに気づいて進路変更することがあります。しかし、就職・進学試験直前に気が付いても間に合いません。後悔しないために今から動き始めましょう。

3. 進路指導部の取り組み

進路指導部では様々なイベントを行ってきました。今回は10月に行ったイベントの主だったものを紹介します。

①第2回1学年進路ガイダンス(10/17)

進路の選択肢を広げることを目的に、県内だけでなく県外の企業・学校にも来てもらいました。

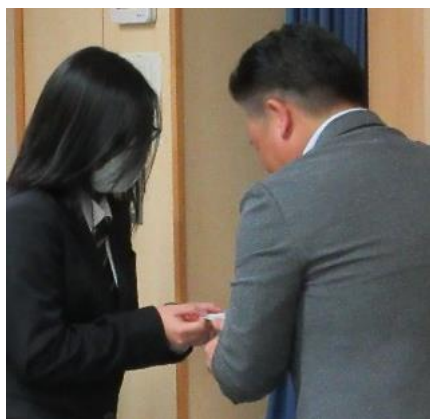
外部講師の方に「話を聞く力」や「職業選択」について講話していただき、その後は7社の企業と14校の学校の中から興味がある分野の就職と進学の方のガイダンスを受けました。



②第3回社長と語る会(10/17)

本校では隔月で「社長と語る会」を開催しています。今回は神奈川県にある建設会社の代表取締役社長にお越しいただき、会社の事業や雇用、福利厚生等の情報や会社運営にあたってのトラブルなどなかなか聴くことができない貴重なお話を伺うことができました。また、名刺を作成していた生徒がおり、名刺交換を経験することもできました。

自分と立場や価値観の異なる大人と語ることで、聞く力と話す力が身に付きます。複数回参加している生徒は積極的に質問をし、会話を楽しんでいました。



③第2回2学年進路ガイダンス(10/25)

2学年の生徒には自分の進路の情報収集を目的としたガイダンスを行いました。希望別に、大学・短大、専門学校、看護、就職、公務員の5種類の講演を聴き、47種類のガイダンスの中から生徒が興味のある分野のガイダンスを2つ選ぶ方式で行いました。



④1学年ものづくり企業PRイベント(10/30)

県内事業所23社の採用担当者等が自社の概要や魅力を生徒にPRしてくれました。また、企業の若手社員との座談会も行いました。

年齢が近い社会人と話すことで進路について考えるきっかけになりました。



「社長と語る会」のお知らせ

12/5(木)に行う「第4回社長と語る会」の申し込みは締め切りを過ぎていますが、12/4(水)までに進路指導部に来て申し込みは参加することが可能です。第5回も予定していますので興味のある生徒は案内をお待ちください。